

主な事業と予算額（一般会計）

★は新規事業 ◆は一部新規・拡充事業 ○は継続事業

「教育・文化」に関する事業

- ★遺跡の森テニスコート人工芝改修事業 4,024万円
- ★美里中学校東側ネットフェンス設置事業 250万円

「産業」に関する事業

- 工場立地促進奨励事業 2,800万円
- ◆多面的機能維持向上支払事業 2,119万円
- ★里山・平地林再生事業 2,000万円
- 経営体育成支援事業 500万円
- 住宅改修費補助事業 500万円
- ◆集落営農組織育成事業 310万円
- ★農業振興地域整備計画策定事業 194万円

「保険・医療・福祉」に関する事業

- 保育所運営事業 3億1,055万円
- 児童手当支給事業 1億7,118万円
- 子ども医療費支給事業 4,053万円
- 予防接種事業（水痘、肺炎球菌、ヒブ等） 2,791万円
- 子ども・子育て多子世帯応援事業 2,390万円
- 各種検診事業（歯科、がん、肝炎ウイルス等） 1,801万円
- ★健康づくり「めざせ！毎日一万歩運動」事業 663万円
- ★（仮称）ミムリンときめき健康サポート事業 345万円
- 地域でお祝い長寿の集い事業 180万円

「街づくり」に関する事業

- スマートIC整備事業 2億658万円
- ◆道路維持事業 9,056万円
- ◆橋梁長寿命化事業 6,900万円
- ◆道路新設改良事業 5,913万円

「生活環境」に関する事業

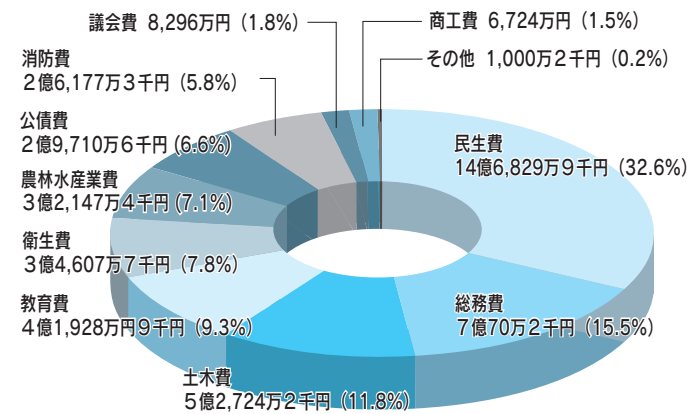
- ★防災行政無線線卓設備事業 3,610万円
- ◆防犯灯LED化事業 3,000万円
- 再生可能エネルギー設備設置事業 2,360万円
- 浄化槽設置整備事業 1,967万円
- ◆定住促進住宅奨励事業 810万円
- 公共交通（タクシー）利用料金補助事業 750万円
- 交通安全施設整備事業 680万円
- ★空家等対策計画策定調査事業 309万円

「行政」に関する事業

- ★まち・ひと・しごと創生総合戦略事業 350万円

一般会計歳出の内訳

歳出総額 45億216万4千円



■歳出の状況

上のグラフは、歳出の内訳を目的別に表したものです。このうち、高齢者や障がい者、少子化対策などの民生費が全体の32.6%を占めています。今年度は、子ども・子育て多子世帯応援事業などの増加により、前年度に比べて7,935万7千円多い14億6,829万9千円（+5.7%）となっています。一方、道路維持事業やスマートIC整備事業などの土木費は、前年度に比べて1億9,526万円少ない5億2,724万2千円（▲27.0%）となっています。

このほか、主な事業とその予算額を、また町民1人あたりに使われる目的別の金額をそれぞれまとめました。参考にご覧ください。

町民1人あたりでみる今年度の予算

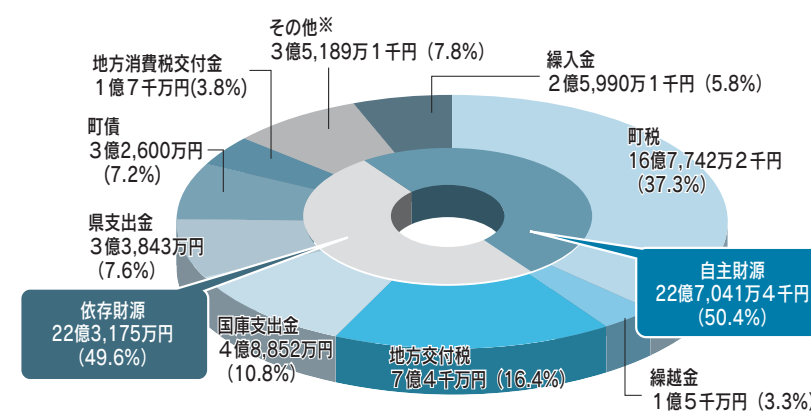
民生費	128,359円	公債費	25,973円
総務費	61,256円	消防費	22,884円
土木費	46,092円	議会費	7,252円
教育費	36,655円	商工費	5,878円
衛生費	30,254円	その他	874円
農林水産業費	28,103円		

合計 393,580円

平成28年3月1日の人口11,439人で算出しました。

一般会計歳入の内訳

歳入総額 45億216万4千円



※その他の内訳…地方譲与税、分担金および負担金、使用料および手数料、諸収入など

■歳入の状況

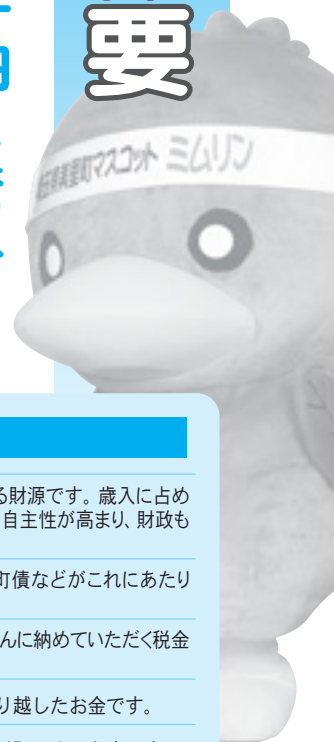
上のグラフは、歳入の内訳を科目別に表したものです。このうち、町の主要な歳入である町税が全体の37.3%を占めています。今年度は、おもに法人町民税の増加により、前年度に比べて5,576万3千円多い16億7,742万2千円（+3.4%）を見込んでいます。この町税などの町が自分で確保できる自主財源は、全体の50.4%を占めています。

このほか、一定の行政サービスを維持するために国から交付される地方交付税（7億4,400万円）、特定の事業を行うために国から交付される国庫支出金（4億8,852万円）、町の借金である町債（3億2,600万円）などの依存財源で構成されています。

平成28年度 会計別予算額一覧			
会計名	予算額	前年度比	
一般会計	45億216万4千円	100.7%	
特別会計	国民健康保険	16億5,009万6千円	102.8%
	住宅資金貸付事業	68万8千円	63.8%
	下水道事業	7,046万3千円	50.7%
	農業集落排水処理事業	2億5,443万5千円	101.1%
	介護保険	9億9,488万2千円	100.5%
	後期高齢者医療	1億391万3千円	102.9%
	小計	30億7,447万7千円	99.6%
水道事業会計	4億4,250万2千円	89.2%	
合計	80億1,914万3千円	99.5%	

一般会計予算総額は45億216万4千円となり、前年度比では0.7%（2,997万8千円）増加しています。

平成28年度予算概要



用語の説明

- 自主財源 町税など町が自分で確保できる財源です。歳入に占める自主財源の割合が高いほど、自主性が高まり、財政も安定します。
- 依存財源 国や県から交付される財源や町債などがこれにあたります。
- 町税 町民税や固定資産税など、皆さんに納めていただく税金です。
- 繰越金 前年度の一般会計剰余金を繰り越したお金です。
- 繰入金 基金や特別会計から一般会計に繰り入れるお金です。
- 地方交付税 所得税や酒税などの国税から、町の財源不足を補うために交付される財源です。
- 国庫支出金・県支出金 児童手当など特定の事業を行うために国や県から交付される財源です。
- 町債 町が借り入れる借金です。